

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 1 日

事業名称		認証保育所補助事業費 [認証保育所補助事業]						
予算科目	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 2	児童措置費	事業番号 5	
事業の種別	<input type="checkbox"/> 市単独 <input checked="" type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)							
担当部署・課長名	保育		課		管理・給付		係 課長名 関田 孝志	
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。					施策番号	2 - 4		
【施策名】 児童福祉の推進					総合計画書(ページ)	59		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。			① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)				
	認証保育所を利用できる世帯			0~5歳の児童数(4月1日時点)				
	→							
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]			② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)				
保護者は育児と仕事の両立、児童は適切な保育を受けられる。			認証保育所を利用している児童数					
→								
③ そのために何をしましたか。			③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)					
市内に住所がある児童が認証保育所を利用した際、当該認証保育所に補助金を交付した。			認証保育所における補助金交付対象児童数					
→								
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標	
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
	対象指標	①の数値	人	4,167	4,033	3,906		
	成果指標	②の数値	延人	215	208	200		
	目標	②の目標値	延人	215	208	200		
		目標値設定の考え方 認証保育所を利用している市内に住所がある児童数						
	活動指標	③の数値	延人	215	208	200		
3 経費	事業費(実績)		円	27,177,610	29,439,760	27,289,200	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)	
	財源	一般財源	円	13,239,610	14,395,760	13,518,200		
		特定財源(国・都・他)	円	13,938,000	15,044,000	13,771,000		
		(うち受益者負担)	円			0		
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.2	0.2	0.2		
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0		
		職員人件費(再任用以外)	円	1,662,000	1,676,000	1,650,000		
	職員人件費(再任用)	円	0	0	0			
事業費+人件費		円	28,839,610	31,115,760	28,939,200			
4 環境変化等	(1) 開始年度	平成13年度						
	(2) 環境の変化	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年4月「子ども・子育て支援新制度」の開始に伴い、認可施設への移行等により認証保育所は年々減少している。 令和3年度は市内の認証保育所は1園であり、市内待機児童の減少及びコロナウイルス感染症の影響もあり前年度より利用者は減少した。 						

事業名称	認証保育所補助事業費 [認証保育所補助事業]			
担当部署・課長名	保育	課	管理・給付	係 課長名 関田 孝志

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について							
6 市民協働	<p>(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 取り組んだ</td> <td>取組手法：</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない</td> <td> 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ）⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ） </td> </tr> </table>				<input type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法：	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ）⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）
<input type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法：							
<input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ）⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）							
	(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点							
7 課題	<p>(1)令和3年度に課題とした内容（「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート 7課題（3）を転記）</p> <p>・都の要綱制定後、早急に市の要綱を改正し、補助対象認証保育所に対して早めに周知をしたい。また、事務負担を減らすために様式等を見直したい。</p> <p>(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。</p> <p>・運営費の管理表を作成し、交付決定額や支払額の適正管理に努めた。</p> <p>(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）</p> <p>・例年、年度途中に人件費の上昇等を受け単価改正が行われるため、市の要綱改正及び単価改正に伴う精算を迅速に行う。（※令和3年度は改定なし。）</p>							
8	<p>施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）</p> <p>施策名： 児童福祉の推進</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）</p>							
9 今後の方向性	<p>(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）</p> <p><input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>【取組内容】</p> <p>単価改正を前提に、運営費の管理表を作成し適正に管理する。</p> <p>(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等</p> <p>運営費にかかる加算項目の増加や、算出方法の複雑化により管理シートを作成することは容易ではないため、東京都から情報提供を待って、加算内容の確認と制度理解を迅速に行い、準備期間を十分に確保し対応する。</p>							